



ふれあい

発行：医療法人社団協友会 八潮中央総合病院

編集：広報委員会 〒340-0808 埼玉県八潮市緑町1丁目41-3 TEL048-996-1131

救急救命士の病院実習を実施



▲緩和ケア病棟にて



▲脳神経外科外来にて

当院は八潮市消防署から依頼を受け、救急救命士の病院実習・再教育を実施しました。救急救命士の再教育とは、救急救命士が行う高度救命処置や応急処置の質の向上を図るために、2年間で128時間以上の病院実習研修を行うもので、内容は、救急搬送された患者の救急診療の補助や各種検査・手術等の見学を行います。今年度は、5月7日から18日までの10日間を関根救急救命士が、5月21日から6月1日までの10日間を三垣救急救命士が、それぞれ当院で実習を実施しました。

病院理念

「地域から信頼される病院」

基本方針

私たちは、以下の基本方針を遵守し、信頼される病院を目指します。

- 1. 安心・安全な医療の提供
- 2. 紹介患者・救急患者の積極的な受け入れ
- 3. 総合病院としての機能と充実
- 4. 教育研修の向上と研鑽
- 5. 患者さまの人格を尊重した医療

患者さまの権利

私たちは、以下の権利を尊重します。

- 1. 適切な医療を受ける権利
- 2. 人権とプライバシーが保護される権利
- 3. 医療情報の説明を受ける権利
- 4. 医療行為を選択する権利
- 5. 診療録の開示を求める権利
- 6. 他の医師に意見を求める権利（セカンドオピニオン）

脊椎圧迫骨折の新しい治療法BKP



日本整形外科学会専門医、
日本整形外科学会脊椎脊髄病医、
日本脊椎脊髄病学会認定・脊椎外科指導医

整形外科 橋本 整
はしもと ひとし

脊椎圧迫骨折とは？

「脊椎圧迫骨折」とは、背骨（脊椎）が、押しつぶされないように変形してしまう骨折です。脊椎圧迫骨折の主な原因は「骨粗しょう症」です。

どんな時におこるの？

骨粗しょう症になると、尻もちはもちろん、くしゃみをしたり、不用意に重いものを持ち上げたりといった、ちょっとしたことがきっかけで、椎体がつぶれることができます。

新しい治療法について

Balloon Kyphoplasty（略して「BKP」と呼ばれています）は、1990年代にアメリカで開発された、新しい治療法です。

この治療法は、世界で80万件以上の脊椎圧迫骨折に対して行われています¹⁾。

日本でも治験²⁾を行い、その安全性と有効性が確認され、2010年2月に厚生労働省の承認を得ました。

1) 参考資料：2010年10月21日Medtronic社ニュースリリースより
2) 国（厚生労働省）から医療機器としての承認を受けるために行う臨床試験のこと

どんな治療法ですか？

脊椎圧迫骨折によってつぶれてしまった椎体を、骨折前の形に近づけ、椎体を安定させ、痛みをやわらげる治療法です。

この治療法には、バルーン（風船）状の手術器具や医療用の充填剤（骨セメント）を使用します。

この治療法の特長は、短時間の手術（約1時間以内）で、早期に痛みの軽減が行えること、生活の質（QOL）の向上が期待できることです。

バルーン（風船）状の手術器具



手術の対象となる方

骨粗しょう症による脊椎圧迫骨折の患者さんであり、なおかつ、十分な保存的治療によっても背中の痛みが改善されない方が対象になります。ただし、骨折した骨の数や形、全身の健康状態等によっては、対象となる患者さんもおられます。



1 背中から針を刺し、骨折した椎体への細い経路を作ります。そこへ小さな風船のついた器具を入れます。



2 椎体の中に入れた風船を徐々に膨らませ、つぶれた骨を持ち上げて、できるだけ骨折前の形に戻します。



3 風船を抜くと、椎体内に空間ができます。その空間を満たすように、骨セメントを充填します。



4 手術は1時間程度で終わり、骨セメントは手術中に固まります。

※イラストはイメージです。

手術に伴うリスク

Balloon Kyphoplasty（BKP）は、専門のトレーニングを受けた先生が手術をされます。ほかの手術と同様、患者さんの状態により手術を受けることによる一般的なリスクや、骨セメントを使用することにより発生するリスクなどがあります。

詳しくは、外来窓口でご相談ください。

よくあるご質問

Q. この治療をすると、痛みは消えますか？

A. 痛みの原因が、つぶれた骨（椎体）によるものの場合、手術後、痛みが改善します。ただし、骨折の状態や患者さんの健康状態により、効果には差があります。

Q. 傷跡はどのくらいになりますか？

A. 手術では、背中を2箇所（1cm程度）しか切開しないので、大きな傷跡が残ることはありません。

Q. 長期間入院する必要はありますか？

A. 通常、この治療のためだけに、長く入院する必要はありません。

糖尿病教室のお知らせ 参加無料

糖尿病教室とは、糖尿病をよく知り、正しい食事や運動を身につけるための、当院主催の講習会です。

■ 対象 ご希望の方はどなたでも受講できます。
(当院受診の有無は問いません)

※糖尿病について詳しく知りたいという方におすすめです。

■ 会場 2C病棟デイルーム（当院2階）
■ 予約 2日前までに内科外来で予約してください。
■ 時間 毎回 午後2時30分から（約1時間）

スケジュール

	内 容	日 程	担 当
1	糖尿病とは？ 合併症・糖尿病の基本を知りましょう	5月 11日（金）	医 師
2	食事療法 むずかしくない糖尿病の食事療法、正しい食事って何？	5月 25日（金）	管 理 栄 養 士
3	運動療法 活動的な生活で血糖値を下げましょう	6月 8日（金）	理 学 療 法 士
4	①低血糖とシックデイ 日常生活の注意 ②血糖測定の実際 自分で血糖値を測ってみましょう	6月 22日（金）	①看護師 ②臨床検査技師
5	糖尿病の治療薬 よくわかるクスリの話	7月 13日（金）	薬 剤 師
6	フットケア 足のお手入れ	7月 27日（金）	看護師

※都合により変更となることがあります。

八潮中央総合病院 糖尿病診療チーム



▲糖尿病診療チーム（前列中央が荒川将之医師）



▲糖尿病教室風景

平成24年度新入職員

平成24年度は、看護職員14名、薬剤師2名、臨床工学技士1名、理学療法士10名、作業療法士5名、事務職3名、診療情報管理士1名、保育士1名の計37名が新たに職員として入職しました。患者さまの一日も早い回復のため全力を挙げて取り組んでおります。



当院では八潮市健康診査を実施しています。

受診はお早めに!

今年度も八潮市の健康診査が始まりました。実施期間は11月末日までとなっていますが、毎年締め切りが近づくと大変混みあいます。なるべくお早目の受診をおすすめします。

【健診項目】

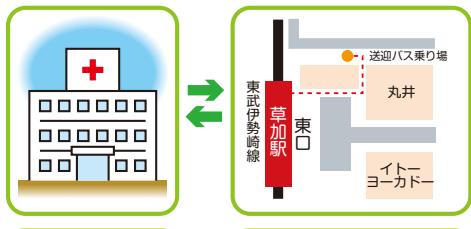
腹囲、BMI（身長、体重）、血圧、空腹時血糖、ヘモグロビンA1c、尿糖、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GTP、尿酸、クレアチニン、尿たんぱく、尿潜血、心電図、貧血 ※必要に応じ眼底検査

受診券がないと健診をうけることはできません。未着、紛失した方は八潮市役所国保年金課までお問合せください。

八潮中央総合病院 送迎バスのご案内

平成22年2月24日 改定

1号車 草加駅行き



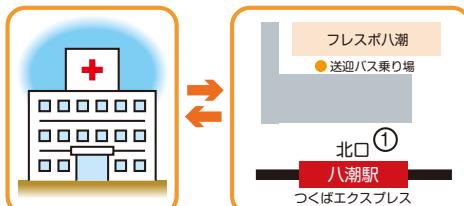
八潮中央総合病院

正面玄関よりワン車・マイクロバスが運行。

草加駅 東口

草加駅東口ロータリーから丸井とサンマルクカフェの間の通路を抜けたあたり。サンキ前。

2号車 八潮駅行き



八潮中央総合病院

正面玄関よりワン車・マイクロバスが運行。

八潮駅 北口

Frespo Yachiyoサンマルクカフェ前あたりに停車。

八潮中央総合病院		草加駅 東口	
7:40	発	8:00	発
9:30	発	9:45	発
10:30	発	10:45	発
11:30	発	11:45	発
12:30	発	12:45	発
13:30	発	13:45	発
15:30	発	15:45	発
16:30	発	16:45	発
17:40	発	17:55	発
18:30	発	18:45	発
19:15	発	—	—

□ 土曜日運休

(土) 土曜日のみ運行

八潮中央総合病院		八潮駅 北口	
7:45	発	8:00	発
8:25	発	8:40	発
9:00	発	9:15	発
9:30	発	9:45	発
10:00	発	10:15	発
10:30	発	10:45	発
11:00	発	11:15	発
12:15(土)	発	12:30(土)	発
12:45(土)	発	13:00(土)	発
13:15(土)	発	13:30(土)	発
14:30	発	14:45	発
16:00	発	16:15	発
16:30	発	16:45	発
17:15	発	17:30	発
17:45	発	18:00	発
18:15	発	18:30	発
18:45	発	19:00	発
19:30	発	—	—

アクセス



診療統計 平成23年4月～平成24年3月（月平均）

外 来 患 者 数	125,720名 (10,477名)
入 院 患 者 数	2,302名 (192名)
退 院 患 者 数	2,296名 (191名)
1日平均外来患者数	439.7名
救 急 搬 入 数	1,672件 (139件)
紹 介 患 者 数	1,926名 (161名)
手術件数 全身麻酔	324件 (27件)
硬膜外・脊髄麻酔	36件 (3件)



医療法人社団 協友会 八潮中央総合病院

〒340-0808 埼玉県八潮市緑町1-41-3
TEL.048-996-1131 FAX.048-997-2135
<http://www.yashio-central-hospital.jp>

